

なんたん 社協だより

2016.1

第28号

すべての住民のごころが輝く福祉のまちづくり

元気 × 交流 = 笑顔の輪



園部ひとり暮らし高齢者のつどいが開催されました。ボランティアグループ「クレージーモンキーズ」のサックス演奏や、園部町民生児童委員協議会によるハーモニカ演奏、サックス演奏、麦畠・炭坑節が披露されました。（平成27年10月28日開催）

会長新年のごあいさつ／南丹市社会福祉大会を開催します…… 2

「あじさい園」15周年を迎えました 3

「地域の未来をデザインする。」
～認知症になっても安心して暮らせるまちづくり～ 4

災害が起きた！～その時どう動く～ 5

広がる身近につどえる場～ふれあいいきいきサロン～／善意のご寄附 6-7

今夜は月見だよ！おいで～な かわべ／ヘルパー♡レシピ 8

目 次

新年明けましておめでとうございます。
市民の皆様には、平成28年の新春をお健やかにお迎えのこととお慶び申し上げます。

旧年中は、当会の運営に格別のご理解とご協力を賜り、心から感謝を申し上げます。

さて、本年は、平成18年1月4日に南丹市社会福祉協議会が設立して10周年を迎えることとなりました。これもひとえに市民の皆様をはじめ、関係の皆様のご支援の賜物と心から厚くお礼申し上げます。

この節目にあたり、当会としまして、関係者の皆様にお集まりいただき、感謝の意を表するとともに、今後益々の発展を祈念し、記念事業として、下記のとおり南丹市社会福祉大会を開催し、新たな一歩を踏み出す決意であります。

今、国におきましては、介護保険制度の



ご
あ
い
さ
つ
会長
**田
中
博**
社会福祉法人
南丹市社会福祉協議会

改正や生活困窮者支援など、新たな取り組みが行われているところですが、地域福祉をすすめる社協の役割は益々重要になってくるものと認識しているところです。当会としましてもこの大きな流れに対応できるよう、南丹市行政とも緊密に連携を図り市民の皆様の要請に応えていかなければならないと考えております。

本年は、この10年を振り返り、社協としての役割を踏まえながら、ふれあいプランのさらなる推進を図るための大切な年であり、当会一丸となって取り組んでまいります。市民の皆様をはじめ、関係機関・団体のみなさまの変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。

新しい年が皆様にとりまして幸多い年となりますことをご祈念申し上げ、年頭のごあいさつといたします。

南丹市社会福祉協議会設立10周年記念 南丹市社会福祉大会 を開催します!!

平成18年1月4日の本会設立から10年目にあたる記念すべき節目の年であることから、設立以来ご支援ご協力いただいた南丹市民および関係各位に感謝の意を表するとともに、南丹市地域福祉の今後益々の発展を祈念して開催します。

実施日 平成28年2月14日(日) 午前9時から正午

場所 南丹市園部公民館 1階 大ホール

内 容 記念式典／「10周年のあゆみ」・「表彰(表彰・感謝)」「大会宣言」

記念講演／お笑い理学療法士 ひなたてい あおい 日向亭 葵氏



「生涯現役を目指す！
～つらいを笑顔に変えるエアリハ体操～」

※大会に合わせ『10周年記念誌』を発行します。

あじさい園

○これからもがんばるぞ！

昨年9月13日、15周年セレモニーを開催しました。佐々木市長をはじめ、多くの来賓の方にご臨席いただきました。あじさい園自治会長からのあいさつで、「あじさい園は僕たちが仕事をする所です。これからも頑張るぞ！」と声がでると、「おー！」と、みんながこたえました。



○盛りあがった『あじしろはっぴいまつり』

地域で障がい福祉に対する理解を、より深めてもらおうと、あじさい園（あじ）、城山共同作業所（しろ）、はっぴねすサポートセンター（はっぴい）が共同で開催しています。今回で7回目を迎えました。



家族会代表の方からのお言葉



あじさいという名前のごとく一人ひとりが自分の色を見出して、いろんな色の花を咲かせてくれたら、と願っています。

あじさい園は、八木町駅前にある障がい者支援事業所で、31名の利用者と13名の職員が、元気いっぱいの毎日を過ごしています。クッキー作りやさわり織りを中心に、駅前駐輪場の管理、花壇の整備、様々な下請けなど、いろんなことに取り組んでいます。

○新商品、ご好評いただいています。



グラノーラ [80g 380円]
ヨーグルトのトッピングにも！
そのまま食べてもおいしいです。

バーチディーマ [8個 260円]

一口食べると止まらない“サクホロ”的食感です。「貴婦人のキス」の意味をもつ唇のような形をしています。

ご予算に応じて、ご進物承ります。

お中元やお歳暮、プレゼントや冠婚葬祭にもご活用ください。クッキーセットを承っております。ぜひご利用くださいませ。

“ご近所福祉”で見守り、支え合おう
～認知症になっても安心して暮らせるまちづくり～

認知症に対する課題や今後の展望について、共通理解することを目的とし、パネルディスカッションをしました。南丹市内の様々な6つの分野の話から、お互いにつながり合うことが大切であると学びました。民生児童委員、ふれあい委員、サロン代表者、介護保険事業所職員、病院関係者、キャラバンメイト（注1）など多種にわたって139名が出席し、関心の高さがうかがえました。

平成27年度 南丹市地域ケア推進会議（注2）
『認知症を地域で支える』
～南丹市での実際の取り組み事例から～
(於：南丹市日吉市民センター 10月20日)



パネリスト ※写真左より

- ・南丹市高齢福祉課 中川博美氏
- ・南丹病院認知症疾患医療センター 佐藤克明氏
- ・下吉田支え合いサロン 山内志げ子氏
- ・アイリス福祉社会かたらいの家 松本千里氏
- ・脳トレネット 芦田美子氏
- ・株式会社 京都銀行 片上孝清氏・村上絢子氏

コーディネーター 明治国際医療大学附属病院
在宅診療部部長・地域医療連携室長 神山 順 氏より



さまざまな取り組みや活動を大切にしながら横のつながりがどんどん拡がっていくことで『地域丸ごとケア』になり住みやすい地域になる。

病院などとも協同して認知症の人も楽しめる場所がこの機会に増えたらと思う。



○アンケートから～『地域づくりのために取り組めうこと』

◎医療専門（認知症）職と住民との交流ができたらよいと思います。

◎今あるサービスをどうつなぐかを考えることが必要。

◎男性の若年性認知症の方はどう手伝いをすればいいのか難しいが、どこへも出て来られない一人でおられる方に集つてもらえるサロンを小さな規模で立ち上げたい。



かたらいの家で利用者の
方と一緒に作った案山子

◎これまで認知症は特に考えたことがなかったので、これからはそちらにも

目を向けてサロン活動に参加したい。

◎認知症に限らず、よい関係を築けるよう常日頃の声かけなど、お互いさまの関係づくりを心がけたい。

◎地域全体が同じ目標をもったり課題を知る取り組みが必要。

◎介護保険では支えきれないちょっとした声かけや見守りを始めたい。



（注1）キャラバンメイト養成講座を受講し、認知症に関する知識と具体的な対処方法などを市民に伝える「認知症サポートー養成講座」の講師役。

（注2）地域ケア推進会議は、高齢者に関わる様々な立場の人が協力して課題を解決したり、検討することで高齢者にとって、住みよい町づくりを進めることを目的としています。

第2期なんなん
ふれあいプランの
内容からポイントを
シリーズで
紹介します。

災害が起きた!

～その時、どう動く？～

地域のみんなで 助け合って避難しよう

美山町下吉田区では、住民避難訓練を行うための事前学習として昨年9月19日、区民・消防団・振興会・市・社協で防災マップを作りました。

土砂崩れや河川増水による浸水など危険場所をみんなで洗い出し、要支援者の家から避難場所までの安全な経路を確認し合いました。

お子さん連れの方や、ご高齢で一人暮らしの女性からも、災害時に不安な点を発言されて、みんなで助け合う必要性を意識できたよい機会となりました。



みなさんの話し合いを元に、実際に避難訓練で試してみると大切なことです。また、災害時要援護者避難支援プラン個別計画の作成にも結び付けていくことができますね。

あなたの地域でも、取り組んでみませんか？
区・自治会で計画・実施される時、社協も協力させていただきます。お気軽にご相談ください。

災害時には災害ボランティアセンターの運営に、地域の皆様のご協力をお願いします！

～災害ボランティアセンターの活動（活用）は、あなたの地域を守る手立てです！～

災害時に社協が果たす使命に、災害ボランティアセンターを設置し、被災者の状況を把握し、支援に駆けつけたボランティアをつなぐ役割があります。社協では、定期的に訓練を行い、課題を確認し、マニュアル等の確認や見直しを行っています。

社協職員が中心に運営スタッフとして業務に当たりますが、地域の皆様のご理解ご協力があってはじめて機能します。

市災害ボランティアセンター
活動できる場合は、センターにきてください。

資機材の提供

ボランティア受付業務

ボランティア活動地への道案内

こんなことで
ご協力を
お願いします。

被災者の状況や
支援の要望の把握

被災者への
ボランティア
活動

広がる 身近につどえる場

～ふれあい いきいきサロン～

今年度、新規に立ち上がった「ふれあいいきいきサロン」9か所をご紹介します。



116サロン

社協に登録されている
サロン数
(平成27年10月31日現在)



あらぐらサロン
(美山町荒倉)



とこちよい風
(日吉町片野)



川谷サロン
(美山町川谷)



たんぽぽ
(美山町向山)



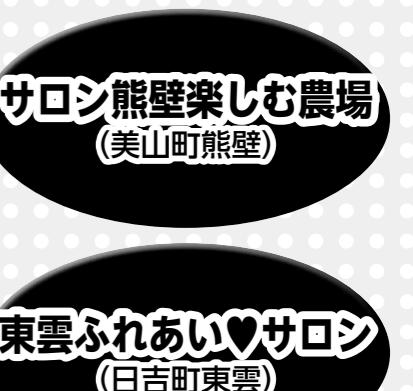
青戸いきいきふれあいサロン
(八木町青戸)



すずらん
(美山町静原)



島区ささえあいの会
(美山町島)



東雲ふれあい♥サロン
(日吉町東雲)

みんなの笑顔がサロンを支えています

～ふれあい・いきいきサロン交流会～

参加者の笑い声が、体育館に響きわたりました。まずは、サロン協力者さんたちが健康で元気でいなくては、サロン活動は続けられません。

南丹市スポーツ推進委員からは、フロアーカーリング、ペタピングを、生きがい活動支援通所事業の橋本みゆき職員からサロンに役立つレクリエーションネタをご披露いただきました。（11月4日・5日開催、計56名参加）



ペタピングを体験



橋本みゆき職員から

「歩いていけるところに集える場」、「子育て世代の人との交流の場」、「地域世代間交流の場」など、ふれあいいきいきサロンといつてもさまざまです。

ふれあいいきいきサロンの立ち上げについても、お気軽にご相談ください。

レクリエーションの貸し出し物品などもございます。社協（本所・各支所）までご相談ください。
(連絡先は8ページご参照ください)

善意のご寄付ありがとうございました

平成27年9月1日～平成27年11月30日受付分

京都山坊主 様	5,500円	胡麻夏祭り出店売上金の一部を福祉のために	南丹市ゴルフ協会 会長 浅野敏昭 様	35,000円	やぎ詩の郷のために
京都山坊主 様	4,500円	日吉神社馬駆け神事出店売り上げの一部を福祉のために	湯浅 こう 様	100,000円	亡夫の供養に
南丹市チャリティゴルフ実行委員会 会長 浅野敏昭 様	40,000円	びび日吉のために	中村八重野 様	50,000円	亡夫の供養に
京都山坊主 様	7,000円	日吉水の杜フェスタ出店売り上げの一部を福祉のために	もったいな屋 様	50,000円	福祉のために
カラオケ同好会 道 様	44,062円	第11回社会福祉チャリティ歌謡フェスバルの募金を福祉のために	宇野真寿美 様	100,000円	亡夫の供養に
野口トミ子 様	200,000円	亡夫の供養に	千馬トシ子 様	100,000円	亡夫の供養に
山下 数夫 様	200,000円	亡父(喬二)の供養に	佐々江秀次 様	100,000円	亡妻の供養に
京建労船井支部 様	20,591円	福祉のために	平井 幸二 様	100,000円	亡次男の供養に
株カードックオクムラ 様	47,350円	備品購入のために	大上 正子 様	100,000円	亡夫の供養に
はびねすサポートセンター 様	10,000円	あじさい園のために	美山育成苑 様	20,000円	苑まつりのお礼に
川見 光昭 様	50,000円	亡父の供養に	堀 幸信 様	100,000円	亡父の供養に
九田 達明 様	100,000円	亡母の供養に	美山やすらぎホーム 様	40,740円	ふれあいまつりバザー売上金を地域福祉のために
山下 治 様	100,000円	亡父の供養に	匿名寄付 15件	205,000円	
			谷内 博 様	もち米30kg	各事業所に
			中川 和子 様	和紙・千代紙	サロン・ミニディ他のために
			匿名預託 1件		

今夜は月見だよ! おいで～な かわべ

〈地域福祉推進モデル地区:園部町川辺〉

夕暮れ時に竹灯籠に導かれ、体育館では大勢の老若男女でにぎわい、あちらこちらで「久しぶり どうしてる?」と会話が弾んでいました。地域の結束を強めるためのイベントとして、地域福祉推進モデル事業の「川辺活性協議会」や「川辺親父の会」が協働し開催されました。会場内にも地域を支えるみなさんがうどんやカレーなど、たくさんの食を提供されていました。(昨年11月15日開催)

旧川辺小学校を
「おいで～な かわべ」と
名付け、集える拠点として
生まれ変わっています。



食

からも健康で楽しみをもって過していただけますように



ヘルパー♡レシピ



高たんぱく、ビタミンCの摂取で風邪予防に!!

鶏と白菜のフライパン酒蒸し

材料(2人前)

- 鶏むね肉……………150g
- 塩・こしょう…………少々
- 白菜……………300 g (1/8個)
- 酒……………100cc

【タ レ】

- しょう油……………小さじ2
- 酢……………小さじ2
- 蒸し汁……………小さじ2
- ネギ……………10 g (1本分)

つくり方

- ①白菜は白くて硬い部分と軟らかい葉の部分に分けて切る。
- ②鶏むね肉は塩・こしょうで下味をつける。
- ③フライパンに白菜の白い部分を敷き詰め、その上に葉の部分を乗せる。
- ④白菜の葉の上に鶏肉を乗せ、酒を振りかける。
- ⑤蓋をして強火にかけ、煮立ってきたら中火にして蒸す(7~10分)。
- ⑥蒸し上がったらタレをつくる。ネギは小口切りにし、しょう油、酢と蒸し汁と混ぜ合わせる。
- ⑦白菜と切った鶏肉を盛り付け、タレをかける。



発行 社会福祉法人 南丹市社会福祉協議会

本 所 〒629-0301 南丹市日吉町保野田垣ノ内11番地 電 0771-72-3220 FAX 0771-72-3222
(代表) メールアドレス na_shakyo@cans.zaq.ne.jp

園部支所 〒622-0014 南丹市園部町上本町南2番地22 電 0771-62-4125 FAX 0771-63-5606

八木支所 〒629-0134 南丹市八木町西田山崎17番地 電 0771-42-5480 FAX 0771-42-4412

日吉支所 〒629-0301 南丹市日吉町保野田垣ノ内6番地4 電 0771-72-0947 FAX 0771-72-0732

美山支所 〒601-0722 南丹市美山町安掛下8番地 電 0771-75-0020 FAX 0771-75-0829

ホームページ [南丹市社協](#)

検索



ミックス
責任ある木質資源を
使用した紙
FSC® C081702

